

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス北品川		
○保護者評価実施期間	11/20/2025		12/30/2025
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	66	(回答者数) 49
○従業者評価実施期間	11/20/2025		12/30/2025
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	1/16/2025		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員配置や環境整備、人員体制について、職員・保護者ともに概ね高い評価が得られており、安心して過ごせる支援環境が整っている。	外出先や利用状況に応じて職員配置を変更している。	季節行事や外出活動など、既存のプログラムを活かしながら、経験の幅を広げる活動を継続していく。
2	個別支援計画はアセスメントに基づき作成され、職員間で共有しながら計画に沿った支援が実践されている。	支援検討会議を月に1度行い、毎日の朝礼・昼礼・終礼で支援について共有して取り組んでいる。	支援のねらいや目標を、保護者により分かりやすく伝える工夫を行い、支援内容への理解を深めていく。
3	こどもが通所を楽しみにしており、共感的で寄り添った支援が行われている点が、保護者様から高く評価されている。	お子さまと関わる時間を有効的に過ごせるように、前準備をしっかりと行っている。	職員間の情報共有や振り返りを継続し、支援の質の均一化と専門性の向上を図る。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流や地域に開かれた事業運営について、十分な取組が行えていない点。	日常業務を優先する中で、地域連携や関係機関との連携に十分な時間を確保しにくい状況があるため。	学校や関係機関との情報共有が連絡会中心となっているため、日常的な連携方法を検討する必要がある。
2	ペアレントトレーニング等の体系的な家族支援プログラムを実施できていない点。	保護者のニーズが多様であり、一律の取組では参加しづらい場合があるため。	家族支援や保護者同士の交流について、ニーズに応じた参加しやすい形を検討する必要がある。
3	安全計画や各マニュアルについて、保護者様に周知できていない。	参観日や保護者会等の機会が十分に確保できていないことから、安全計画および各種マニュアルの周知が十分に行えていないため。	安全計画や訓練内容について、保護者への周知をより分かりやすく行う必要がある。